



母親の体に、ぴったりと
くっつく尾



動物園 から
手紙 
[371通目]

ワオキツネザルの尾の不思議

雪解けが進む4月上旬、5月に届くこの手紙を書いています。桜の開花予想は4月下旬。思い出しているのゴールデンウィークを過ごせたでしょうか？希望的観測ができる状況ではなく、何を書けばいいのか正直戸惑うばかりです。昨年は、新型コロナウイルスの影響でゴールデンウィークの夏期開園を迎えることができず、5月いっぱい閉園でした…。

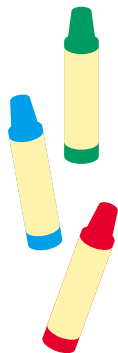
さて、動物たちのことなら書けます。昨年に続き、3月にワオキツネザルが出産しました。昨年は双子でしたが今年は1頭だったのです。昨年秋から放飼場の檻を大規模修繕していたため、サルたちは寝室暮らしが長かったのですが、修繕が終わって屋外に出られるようになると、春のぼかぼか日和で気持ちよさそうにしています。まだ母親の体から離れませんが、抱っこ・おんぶと動き回っています。ワオキツネザ

ルは、その名のとおりの白黒のしま模様の尾が特徴です。地面を歩くときは、仲間同士の目印になるように尾を垂直に立てます。樹上では体のバランスを取るため、上下左右に尾を動かします。母親にくっついておるときの子の尾は母親に密着しており、ふと見ると、しま模様模様のヘビが巻き付いているようです。抱っこで移動しているときでも尾が地面に垂れ下がることはありません。木の幹から幹に横つ飛びし、素早く活発に動くので、子の尾がぐらりと垂れ下がっている、どこかに引っ掛かり思わず転落なんてことになりかねません。だから、尾を母親に密着させているのだらうと分析しています。それにしても、体長と同じくらい長い尾を母親にずっとくっつけていて、肩凝りならぬ尾が凝らないのかな？と思います。この手紙が届く頃には、母親から離れて遊び始めているでしょう。母親目線で子の成長を見守っていると、私たちの子育てにもつながる発見がたくさんあります。ぜひ見に来てください。

旭山ピックアップ

キリンのぬりえを募集します

台紙は旭山動物園HPからダウンロードできます。5/14(金)～6/30(水)に持参または郵送してください。作品は8/1(日)～31(火)に園内で展示予定です。



令和3年度 旭山動物園ポスター

SNSで動物の情報を随時発信中！

フェイスブック ツイッター
Facebook・Twitter・
YouTube・Instagram
で、動物の最新情報などを
発信しています。ぜひご覧ください。
詳しくは、旭山動物園HPに掲載



旭山動物園をもっと楽しむ

園内イベント

詳細は決まり次第
同園HPに掲載



開園日・時間

- 10/15(金)まで
9:30～17:15
 - 10/16(土)～11/3(水)
9:30～16:30
- ※期間中は無休。いずれも
入園は16:00まで。

【詳細】旭山動物園
(東旭川町倉沼 電36・1104)

